

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	広陵町における普及促進及び改築更新（第2次）													
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	広陵町													
計画の目標	広陵町において快適で活力ある暮らしの実現とともに、老朽管の長寿命化計画を策定して事業継続性の確保を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		135	A	135	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	下水道処理人口普及率を98.0%から99.0%に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	98%	98%	99%
	下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	広陵町	直接	広陵町	管渠(汚水)	新設	高田川第8処理分区(未普及対策)	管路整備 200等 L=0.8km	広陵町						25	-	
	A07-002	下水道	一般	広陵町	直接	広陵町	管渠(汚水)	新設	葛城川第14処理分区(未普及対策)	管路整備 200等 L=0.5km	広陵町							32	-
	A07-003	下水道	一般	広陵町	直接	広陵町	管渠(汚水)	新設	葛城川第15処理分区(未普及対策)	管路整備 200等 L=0.4km	広陵町							27	-
	A07-004	下水道	一般	広陵町	直接	広陵町	管渠(汚水)	新設	葛城川第22処理分区(未普及対策)	管路整備 200等 L=1.1km	広陵町							51	-
												小計						135	
												合計						135	

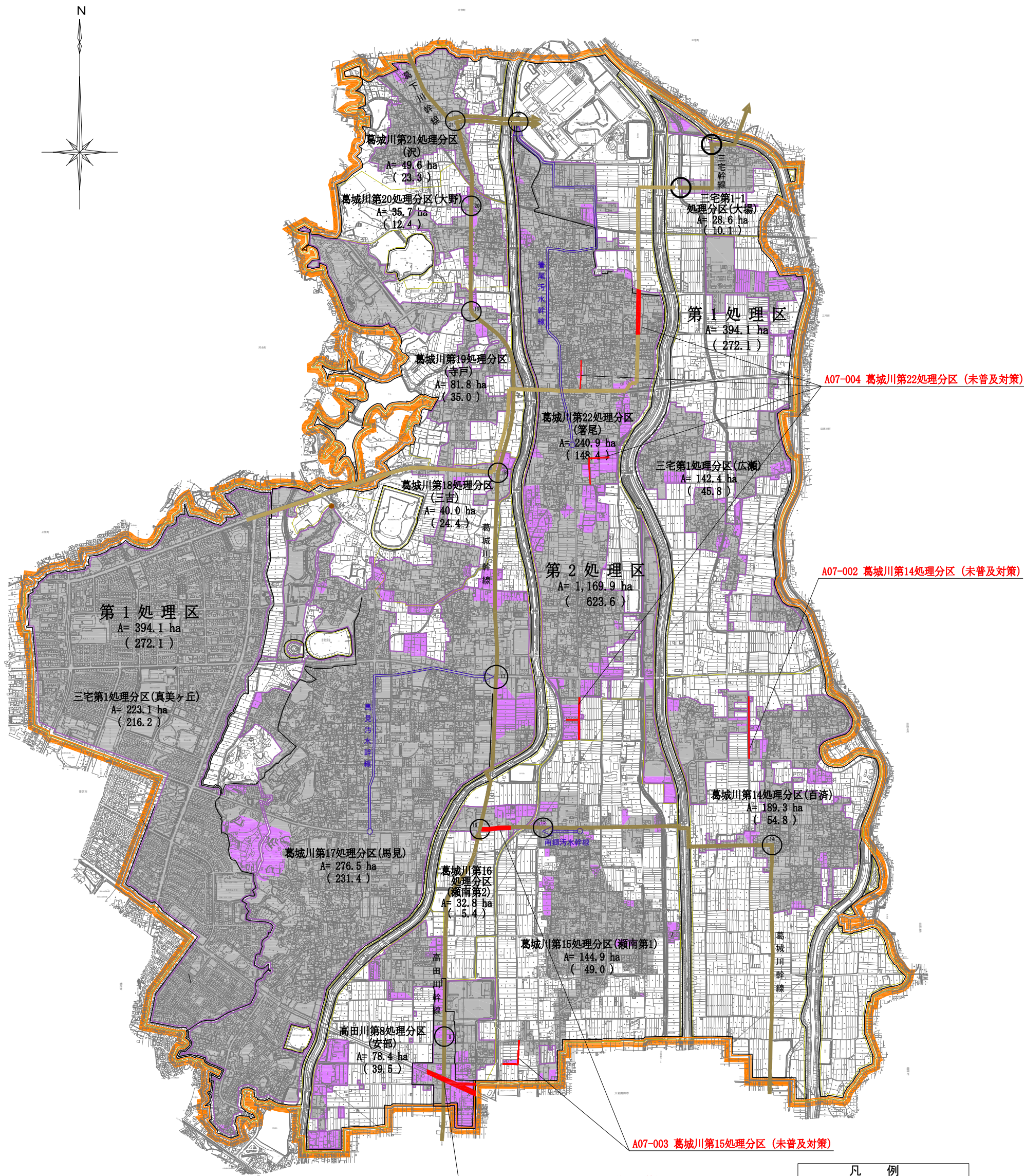
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 当該事業担当課において実施	事後評価の実施時期 令和5年3月
	公表の方法 ホームページで公表予定
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	未普及地域の管路施設整備を実施することで管路延長および処理面積、水洗化戸数は着々と増加し、下水道水洗化率は向上している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
事業計画に則り、認可拡大地域の管路施設整備を進め、整備面積の拡大と普及率向上を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	住民基本台帳人口のうち下水道整備人口割合	
	最終目標値	99%
	最終実績値	99%

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	広陵町における普及促進及び改築更新 (第2次)		
計画の期間	平成28年度～平成32年度 (5年間)	交付対象	広陵町



凡 例	
	都市計画区域
	市街化区域
	処理計画区域
	処理分区会
	流域下水道幹線
	都市計画污水幹線
	認可区域
	供用開始区域
	未普及対策

